



平成28年春の開通を目指し
復旧工事が進むJR名松線



平成28年度の供用開始を目指し
建設が進む新最終処分場

なるほど。今はそういう時期ってことなんだね。じゃあ、それが落ち着くまで待つとか、それとも、これから予算を増やして設計の金額を見直したりするの？



難しい選択だね。でも、現在の津市体育館は昭和41年につくられたものだし、津市民プールも昭和48年から使っているから、すごく古くなってきているんだ。

そんなに古いと使いにくいところもあるよね。

うん。だから、老朽化した三重武道館も合わせて1カ所に集めて新しく整備することで、みんながもっと使いやすい施設になることが期待されているんだよ。それと、平成33年に三重県で行われる国民体育大会の会場にも内定しているし、その前の平成30年の高校総体の会場としても使ってもらいたいと考えているんだ。

そうすると、いつまでも待っているわけにはいかないんだね。

そうなんだ。でも、施設をつくるためのお金は、大切な税金を使うわけだから、例えば、これからもっと上がるかもしれないと先を見込んだ特別な価格ではなく、今の市場の適正な価格で良いものを少しでも安くつくるのが大切だと思っているんだよ。

それってすごく難しいことだね。これからどうするの？

たくさんの大きな工事を発注し、全国の状況に詳しい国土交通省から、設計も含めていろいろなアドバイスをもらうことにしたんだ。その上で、対応方針を決めていくことになると思うよ。

そうなんだ。少し安心したよ。でも、こんなに大きな工事をして市の財政は大丈夫なの？

大丈夫だよゴーちゃん。例えば、サオリーナが入る津市産業・スポーツセンターをつくるお金は合併特例事業債といって、市に一番有利な財源を使う予定なんだ。それに、市の貯金に当たる財政調整基金が183億円あるんだけど、これは同じくらいの規模の市と比べると、全国でもトップクラスの水準なんだよ。

よかった。みんなが待っている施設だから、きちんとできるといいね。

うん。がんばるよ。

期待しているね。

